

U3800 Little APD V1.0

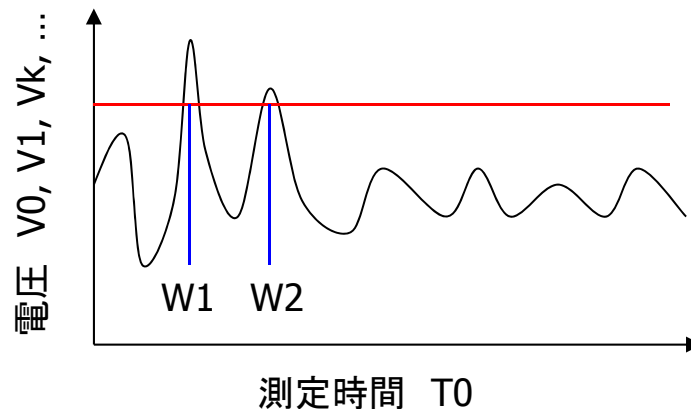
Sample Software for CDA

U3800 Cross Domain Analyzer



APD (Amplitude Probability Distribution) (振幅確率分布)

- ・2005年にAPD測定器の仕様がCISPR規格となった
- ・ノイズの評価測定でジワジワ浸透してきている
- ・デジタル通信システム等でも評価方法として注目



$$APD(V_k) = \frac{\sum_{i=1}^{n(V_k)} W_i(V_k)}{T_0}$$

EMCノイズ測定やデジタル通信に

- ・アナログ測定では難しいパルス性ノイズ測定に
- ・アンプの歪特性等、CCDF測定の代わりに応用
- ・電波使用状況やBER測定との相関関係に応用
- ・初めての2ch同時測定で2信号差異測定が可能

CISPR規格とCDA測定条件の相違点

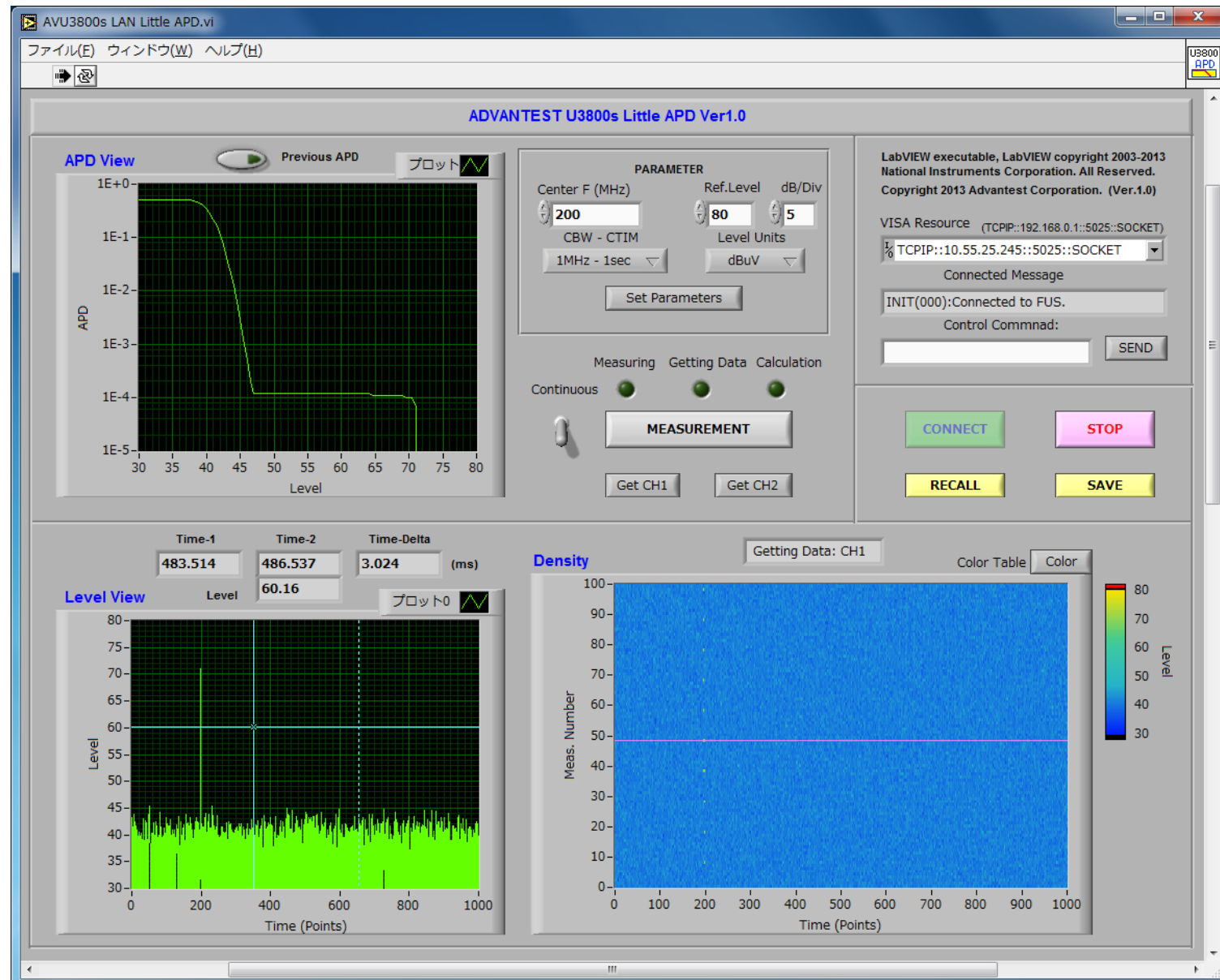
	CISPR 16-1-1	Little APD for CDA
振幅ダイナミックレンジ	60dB以上	設定条件の選択
測定可能時間	120秒以上	100ms,1s,10s
最小測定可能確率	1E-7	1E-5
サンプリング速度	10Ms/s(1MRBW)	4Ms/s(1MRBW)

3. CISPR Pulse の測定例 (10Hz)

ADVANTEST®

パルス:
10Hz
(100ms)

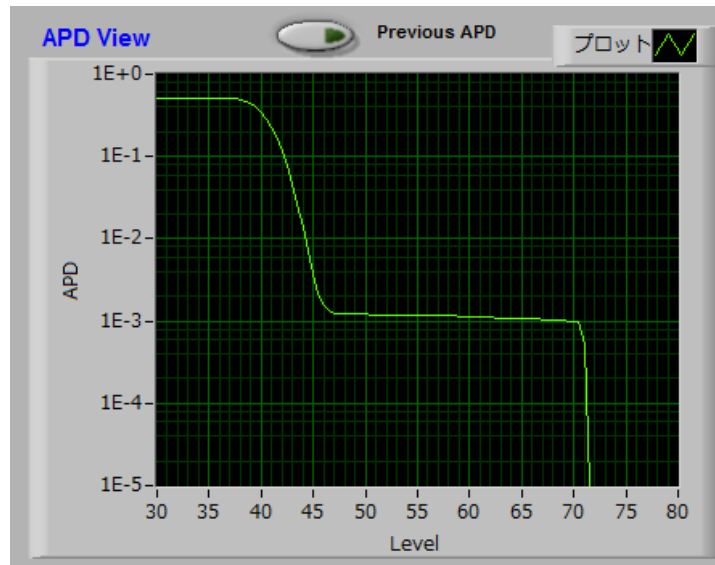
出現:
10回/sec



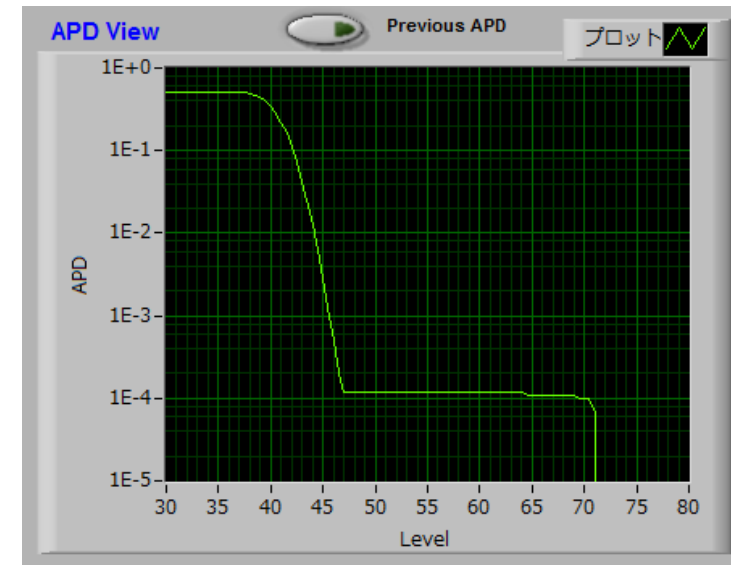
4. CISPR Pulse の測定例 (各繰返し)

ADVANTEST®

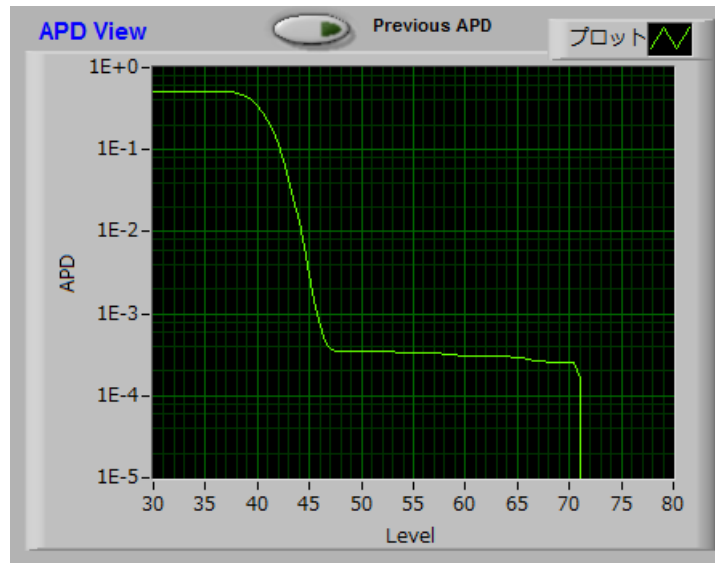
パルス
100Hz



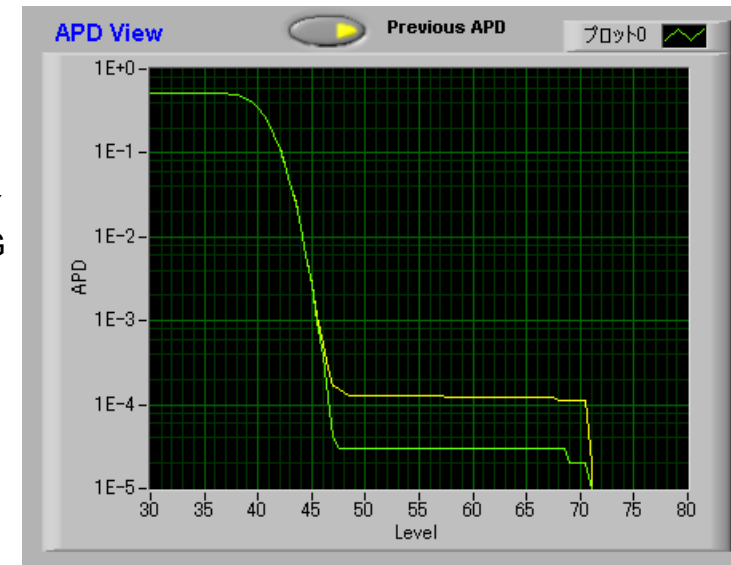
パルス
10Hz



パルス
25Hz



パルス
10Hz:Y
2Hz:G



5. 携帯電話の電波利用状況

ADVANTEST®

